

平成 20 年 12 月 19 日

お客様各位

井関農機株式会社

トラクタのリコール届出に関するお知らせ

平素はキセキ商品をご愛用頂き誠に有難うございます。
平成 20 年 12 月 19 日、下記商品につきましてリコールの届出を致しました。ご愛用の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしましたこと、心からお詫び申し上げます。該当のトラクタをお使いの皆様には、販売店からご連絡の上、係員がお伺いし対応させていただきますのでよろしくお願い申し上げます。

記

1. 【不具合の状況】

マフラー直前部の排気管の強度が不足しているため、エンジンの振動により、排気管に亀裂が発生するものがあります。そのため、そのまま使用を続けると、亀裂が進行し、最悪の場合、排気管が折損するおそれがあります。

なお、現在までに事故の情報はありません。

【改善の内容】

排気管（マフラー一式）を対策品と交換し、支持ステーを追加します。

【対象車両】

型式	通称名	対象車の含まれる 車台番号	製作期間	対象車の 台数
S B - T 1 3 9 F	A T 4 6 A T 5 0	T139F-000001 ~T139F-001767	平成 16 年 7 月 1 日～ 平成 19 年 12 月 11 日	1737 台
S A - T 1 3 8 F E D M - T 1 3 8 F	A T 3 7 A T 4 1	T138F-000001 ~ T138F-001789 T138F-100001 ~T138F-100009	平成 16 年 7 月 1 日～ 平成 20 年 9 月 29 日	1780 台
	(計 4 車種)		(製作期間の全体の範囲) 平成 16 年 7 月 1 日～ 平成 20 年 9 月 29 日	(計 3517 台)

ご注意

- 1) 対象車の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれますので詳細については最寄りのキセキ販売店にお問い合わせ下さい。
- 2) 対象車の製作期間は、ご購入の時期とは異なります。
- 3) 平成 18 年 9 月 12 日付けリコール改善措置が不十分であったため対象範囲を見直し、対象車種を追加いたします。

2. 【不具合の状況】

動力伝達装置において、前後進を切り替える操作レバーとトランスミッションの変速アームとを連結するロッドの強度が不足しているため、レバー操作を繰り返し行くと、ロッド折損する場合があります。そのため、前後進の切り替えができず走行不能になるおそれがあります。

なお、現在までに事故の情報はありません。

【改善の内容】

ロッドを対策品と交換します。

【対象車両】

型式	通称名	対象車の含まれる車台番号	製作期間	対象車の台数
T 1 2 7 F	T H 2 6	T127F-000001 ～T127F-00796	平成 13 年 4 月 28 日～ 平成 15 年 5 月 30 日	501 台
T 1 2 6 F	T H 2 4	T126F-000001 ～T126F-001409	平成 13 年 4 月 28 日～ 平成 15 年 6 月 2 日	955 台
T 1 2 5 F	T H 2 2	T125F-000001 ～T125F-003202	平成 13 年 2 月 2 日～ 平成 15 年 6 月 2 日	1572 台
T 1 2 3 F	T H 2 0	T123F-000001 ～T123F-001485	平成 13 年 4 月 5 日～ 平成 15 年 5 月 30 日	1485 台
T 1 2 2 F	T H 1 8	T122F-000001 ～T122F-00876	平成 13 年 4 月 28 日～ 平成 15 年 5 月 30 日	876 台
	(計 5 車種)		(製作期間の全体の範囲) 平成 13 年 2 月 2 日～ 平成 15 年 6 月 2 日	(計 5389 台)

ご注意

- 1) 対象車の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれますので詳細については最寄りのキセキ販売店にお問い合わせ下さい。
- 2) 対象車の製作期間は、ご購入の時期とは異なります。

3. 【不具合の状況】

①前車軸の左側ギヤケースにおいて、当該ケースの支持強度が不足しているため、旋回時のタイヤ反力及びパワーステアリングの推力により、内部のベアリングが破損する場合があります。そのため、車輪がロックしたり車軸ケースが破損し、走行不能や操舵不能になるおそれがあります。

②かじ取装置の左側ナックルアームにおいて、強度が不足しているため、旋回時のタイヤ反力及びパワーステアリングの推力によりナックルアームが破損し、操舵不能になるおそれがあります。

なお、現在までに事故の情報はありません。

【改善の内容】

- ①左側ギヤケース及びナックルアームを対策品と交換するとともに、ベアリングを新品に交換します。
- ②左側ナックルアームを対策品に交換します。

【対象車両】

型式	通称名	対象車の含まれる車台番号	製作期間	対象車の台数	備考
T 1 3 4 F	TM150	T134F-000011 ～T34F-003179	平成14年6月7日～ 平成18年4月14日	2674台	①1412台 ②1262台
T 1 3 5 F	TM170	T135F-000011 ～T135F-002510	平成14年6月7日～ 平成18年4月17日	2324台	①1222台 ②1102台
T 1 2 1 F	THS16	T121F-000001 ～T121F-000904	平成13年4月10日～ 平成19年1月17日	823台	① 790台 ② 33台
T 1 5 4 F	TM16	T154F-100001 ～T154F-102312	平成18年4月3日～ 平成20年11月6日	2180台	① 0台 ②2180台
T 1 5 4 F	TM18	T154F-000001 ～T154F-001618	平成18年4月3日～ 平成20年11月6日	1538台	① 0台 ②1538台
	(計5車種)		(製作期間の全体の範囲) 平成13年4月10日～ 平成20年11月6日	(計9539台)	

ご注意

- 1) 対象車の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれますので詳細については最寄りのキセキ販売店にお問い合わせ下さい。
- 2) 対象車の製作期間は、ご購入の時期とは異なります。

【対策開始日】

平成20年12月20日

【お問合せ先】

品質管理部 TEL 089-956-9819

以上